

1994年4月
(平成6年)

第12号

姉妹都市協会ニュース

発行／中津川市姉妹都市
友好推進協会

中津川市かやの木町2-1
中津川市役所秘書広報課内
0573(66)-1111 内線304

再会！親善と友愛の輪を広げて

レジストロ市民の歓迎の小旗と鼓笛隊の吹奏のなかを行進するレジストロ市長と慶祝団一行



レジストロ市長ジョゼメンデス夫妻と
レジストロ市役所表敬訪問

ブラジル・レジストロ市 日本人入植八十周年

中津川市・ブラジル友好親善慶祝団訪伯

小林市長をはじめとする中津川市・ブラジル友好親善慶祝団の一行は10月8日午後7時成田空港を出発し、9日、10日の岐阜県人ブラジル移住80周年記念祭、11日、12日のリオデジャネイロとイグアスの滝の視察、13日、14日はレジストロ市日本人入植80周年記念祭の行事に参加して、忙しいスケジュールのなか無事友好親善の任務をはたし16日に帰着しました。

レジストロ市では、前日に帰着しました。その後7台のバトカーに導かれ、花火が打ち上がるなかを鼓笛隊の吹奏や市民の小旗で迎えられ、街には数多くの歓迎横断幕が飾られるなど、市民あがての熱烈で盛大な歓迎を受けました。

- ▼中津川公園の記念植樹風景
- 10月8日 成田空港発
 - 10月9日 先駆者慰霊碑参拝
 - 10月10日 花火大会
 - 10月10日 岐阜県人ブラジル移住80周年記念式典
 - 10月11日 サントパウロ劇場コンサート
 - 10月11日 コルコバードの丘視察
 - 10月12日 Hスターンの宝石製造過程と市内見学
 - 10月12日 イグアスの滝見学
 - 10月13日 レジストロ市長表敬訪問
 - 中津川公園記念植樹
 - 昼食会
 - レジストロ市日本人入植80周年記念式典
 - 記念碑除幕式
 - 農業展示会開会式
 - 歓迎夕食会
 - 10月14日 レジストロ文化協会創立発会式
 - 故岡田弘氏墓参献花
 - レジストロ大学建設現場視察
 - 幼稚園と幼年院訪問
 - 中津川市就職者家族慰問会懇談会
 - 中津川市・姉妹都市友好推進協会答礼昼食会
 - 10月16日 成田空港着



小林市長から贈られた傘をさす
レジストロ市長夫人

中津川のブラジル就職者の近況報告

姉妹都市友好推進協会の杉本会長による「中津川におけるブラジル就職者の現況」についての説明会が開かれ、ビデオで職場で働くブラジル就職者の近況やブラジル学級の勉強する三世の子供たちの姿が紹介されると、出席者の家族の中には、画面に登場する近親者の元気な様子になつかしきから大喜びする人もいました。

住80周年記念式典

サンパウロ劇場コンサート

ブラジル岐阜県人80年の歩み

ブラジル国に日本移民が公式に第一歩を印したのが明治41年6月18日(1908年)であった。「笠戸丸」に乗船した781名がサントス港に到着、過酷なコーヒー労働者としてそれぞれ奥地へ配られた。1963年7月約100名の県人が集い岐阜県人ブラジル移住50周年記念祭を独自で開催し、これを契機として日伯交流も活発となり、岐阜県からの来伯者も相次ぎ、県人会活動もいよいよ発展していった。

小林市長は、「ことばや文化の違いというハンデの中で、市民として中津川市に貢献しているブラジル人を大切にしたい」と述べ、レジストロの留守家族の人たちは安どの表情をみせていました。

1969年関市とモジダス・クルゼラス市と姉妹都市提携がされたことに続き、1980年には中津川市とレジストロ市その後岐阜市とカンピネリス市、小坂町とサレンポリリス市とそれぞれ姉妹都市提携を結び、岐阜県都市提携を結び、岐阜県とブラジルとの交流は更に高まることになった。そして1993年10月歴史的な岐阜県人移住80周年祭が盛大に開催されたのである。

ブラジル少年少女使節団 ようこそ中津川へ

馬場康二団長をはじめとする22人のブラジル少年少女使節団が7月9日から11日まで3日間の日程で中津川市を訪問しました。

美濃工業に勤務する杉村紀彦さんの通訳のもと、小林市長・杉本協会長・馬場団長のあいさつや使節団員・ホストファミリーの紹介が行われ、食談の後の神代獅子保存会の子供獅子舞では日本の子供たちのきびきびした動作を真剣なまなざしで見っていました。

☆歓迎夕食会

7月9日16時51分の特急で中津川駅に到着した一行は、高砂殿での歓迎夕食会に出席しました。

中津川市長、姉妹都市友好推進協会の杉本英夫会長、協会役員、ホストファミリーの皆さんの出迎えを受けて最初は、緊張気味の少年少女たちも会が進むにつれて和やかな雰囲気になってきた。

☆スポーツ交流

根の上体育館で日本2チーム、ブラジル2チームでビーチバレーの試合が行われ、ブラジルチームは、バレーの技術レベルが高いところを随所にみせ、和やかななかにも真剣に球を追って、一球ごとに日伯応援団の歓声は熱気をおびてきました。



▲民族衣装と化粧に工夫をこらした使節団 日本の青少年と心が通ったキャンプファイヤー

ち夕暮せまるころには、たいまつに火がともされ楽しいキャンプファイヤーが始まりました。

☆別れを惜しんで

使節団の一行は、11日の朝、次の訪問地京都へ向いましたが、2日間ですっかり意気投合した日本の青少年との別れを惜しみ、抱き合っただけで印象的でした。



▲高砂殿で和やかに歓迎夕食会



▲根の上体育館で熱戦を展開したビーチバレー

第11回ブラジルに親しむ会 講座

ビンゴゲームで盛り上がるクリスマスパーティー



- 7月9日～11日 ブラジル少年少女訪日使節団来市
- 8月13日 夏まつりへ外国人みこし参加
- 9月23日 ブラジル・中津川友好親善ゲートボール大会
- 10月8日～16日 岐阜県人ブラジル移住80周年記念式典参加
- 11月18日～12月21日 ブラジルに親しむ講座

ブラジルの生活・文化・習慣などを学ぶ「ブラジルに親しむ会講座」が中津川市民館で50人の受講生を集めて行われました。

ブラジルでの長い生活経験をもつ杉村紀彦さんが講師に迎えて、スライドやビデオを交え分かりやすくブラジルの生活などを紹介しながらポルトガル語を学習しました。

最終日の21日は修了式を兼ねてクリスマスパーティーが中津川共同福祉施設で行われ、市内の企業で働く20人のブラジル人も参加し、受講生の人たちは、さっそく講座で覚えたポルトガル語を使って楽しく歓談しました。

ブラジルの酒「ビンガ」やビールを飲みながらビンゴゲームやサンバの踊りに興じて、にぎやかな時を過ごしました。



▲雨の中で技を競う日伯選手団



「世界選手権ではがんばって」と見送る中津川選手団

日伯ゲートボール大会 雨の中の熱戦

ブラジルのゲートボールチーム（6チーム約40人）が、松本市で開かれる「アルプス・オープンゲートボール世界選手権大会」に出場するため来日し、平成3年にブラジルで行われた世界大会で交流のあった中津川チームのメンバーと旧交を温めたいという希望が実現し、9月23日坂本北部グラウンドにおいて「ブラジル・中津川親善ゲートボール大会」が行われました。

当日は、激しい冷雨が降り最悪のコンディションでしたが、選手たちは応援団の声援を受けて日頃の練習で磨いた技術を競っていました。

結果は、中津川チームの圧勝に終わりましたが、昼食会と表彰式では、なつかしい仲間たちと思いつかしく花が咲き、お互いの健闘をたたえて再会を約束し、国際交流の気運は大いに盛り上がりました。

6年度会員募集

中津川市姉妹都市友好推進協会では、ただいま会員を募集しています。

会費は

個人	一口 千円
法人	一口 一万円
団体	一口 五千円

です。

申し込み用紙は、市役所秘書広報課・各支所と市内の各金融機関の窓口にて備えてあります。

協会の活動を盛り上げ国際交流の拡大を図るため、一人でも多くの皆さんの加入をお願いします。

事務局は中津川市役所秘書広報課内（TEL 66-1111 内線304）